

雜事

湖野群載云、承曆四年六月十日、奏龜卜御體御下、略坐加賀國氣多御子神云々、社司等依
過穢神事、崇給、遣使科中祓、可令被清奉仕事、略下宮主正六位上行少祐下部宿禰兼宗、
中臣從六位下行大祐大中臣朝臣惟維、

潮津神社

潮津は志保都と訓べし○祭神鹽土翁ツルヒ社○潮津村に在す土人例祭

類社

近江國淺井郡鹽津神社

能美郡八座 並小

能美は假字也、和名鈔、部名能美、式廿二、兵部能美、拾芥抄、國郡能美、府○日本紀畧、弘仁十
四年六月丁亥、加賀國江沼郡管郷十三驛四、割五郷二驛、更建一郡、號能美郡、以地廣人
多也、

狹野神社

狹野は假字也○祭神狹野尊歟○在所詳ならず○日本紀、神代一書曰、狹野尊、亦號神日本整
余彦尊云々、

多太神社

多太は假字也○祭神衝杵等乎而留比古命、仁德天皇、神代○小松三日市領に在す、上同例祭

一本朝を朝
に作る今從
はす

類社

大和國葛上郡多太神社の條見合すべし

雜事

湖野群載云、康和五年六月十日、奏龜卜御體御下、略坐加賀國多太神云々、社司等依過
穢神事、崇給、遣使科中祓、可令被清奉仕事、略下宮主從五位下行少祐下部宿禰兼良、中
臣從五位上行權少副大中臣朝臣輔清、

石部神社

石部は伊曾倍と訓べし○祭神大物主命神代○小松に在す、上同例祭 月 日、○當國江沼郡菅

生石部神社もあり、

類社

伊勢國朝明郡石部神社の條見合すべし

滓上神社

滓上は加須加美と讀り○祭神

幡生神社

幡生は讀がたし、印本波多佐加、また波多奈○祭神在所等詳ならず

舊事紀、地神本紀健甕尻命、伊勢幡生女賀貝呂姫爲妻云々、延喜十四年渡會神主本系帳云、卷向
玉紀宮御宇天皇御世、越國荒振凶賊阿彦在、天不從皇化、取平仁罷止詔、天標劔賜遣、即幡上

幡生恐らく
は幡生の説